



第一礼拝次第

メッセージ：渡真利彦文牧師

映像：郭永東牧師

前奏			
頌栄	540	会衆	
主の祈り		会衆	
プレイズ	「主はあなたを守る方」 「主は道をつくられる」	会衆	
聖書朗読	使徒言行録 13:26-37 (新約聖書 p239)	司会	
祈禱		司会	
賛美	529	会衆	
メッセージ	「神の計画に仕える」	牧師	
祈禱			
賛美	新生618	会衆	
献金			
報告		司会	
頌栄	新生672b	会衆	
祝禱		牧師	



第二礼拝次第

メッセージ：渡真利彦文牧師

聖書	ヨシュア 24:14-24 (旧約聖書 p377)
メッセージ	「我と我が家は主に仕えます」
プレイズ	「主イエス様はぶどうの木」 「主の栄光宮に」
賛美	新生73 新生618



ファミリー礼拝

司会・奏楽：学生会

聖書：出エジプト 20:1~17

メッセージ：「新しい生き方・十の言葉」

＜巻頭言＞

「空を見上げると！」

牧師 渡真利彦文

先日、雨上がりの教会・幼稚園の空に大きな二重の虹を見ました。虹を見るたび「神様は平和の契約を結んでくださった」と特別な感慨を抱くことができるのは、聖書を知る人の特権です。

「更に神は言われた。『あなたたちならびにあなたたちと共にいるすべての生き物と、代々としえに私が立てる契約のしるしはこれである。すなわち、わたしは雲の中にわたしの虹を置く。これはわたしと大地の間に立てた契約のしるしとなる』(創世記 9章 12-13節)。「契約」という用語が聖書に最初に登場するのは、ノアの契約の時です。契約は聖書全体のキーワードなのです。

さて、人間だけでなく全被造物を相手に契約を結ばれた、と言われていたことがノア契約の特徴です。動物たちと1年余りの旅をした直後のことですから、ノアは人間と被造物は運命共同体ということを深く認識していたに違いありません。環境破壊の甚だしい現代、特に注目すべきことでしょう。

ところで、なぜ虹が平和の契約の印なのでしょう。ヘブル語で虹とはケシェトといい、これは弓と同じ言葉です。ちょうど英語では弓のことをボウと言い、虹のことをレインボー、つまり「雨の弓」というのと似ています。戦いが終わり、横にして壁に掛けられた弓のイメージが虹なのでしょう。空にかかる虹は、神が怒りを治めてくださった平和の契約の印、というわけです。